

幸田町地域防災計画

【様式集】

(平成 29 年 2 月修正)

幸田町防災会議

目 次

別紙様式 1	避難・地震防災応急対応の実施状況報告（速報用）	2
別紙様式 2	避難・地震防災応急対応の実施状況報告	3
別紙様式 4	緊急車両等届出書	4
別紙様式 5	緊急車両確認証明証	5
別紙様式 6	標章	6
別紙様式 7	救助実施記録日計票	7
別紙様式 8	災害概況即報（第 1 報）	8
別紙様式 9	災害発生直後の状況	9
別紙様式 10	災害発生状況等（速報・確定報告）	10
別紙様式 11	人的被害	11
別紙様式 12	避難状況・救護所開設状況	12
別紙様式 13	公共施設被害	13
別紙様式 14	住家り災状況調査表	14
別紙様式 15	被害状況調査表	15
別紙様式 16	措置命令及び措置通知書	16
別紙様式 17	派遣要請依頼書	18
別紙様式 18	撤収要請依頼書	19
別表	災害救助法の適用基準（災害救助法施行令(昭和 22 年政令第 225 号)第 1 条）	20
別表 8	救助の種類別、報告すべき事項	21
別表 9	学校施設の被災程度に基づく基準	22
別紙様式 19	撤収要請依頼書	23
(11)	災害対策本部 参救助別簿冊（防災安全課）	23

別紙様式 1 避難・地震防災応急対応の実施状況報告（速報用）

送 信 者		受 信 者		送受信時刻
機 関 名	氏 名	機 関 名	氏 名	
				月 日 時 分
				月 日 時 分

緊 急 応 急 対 策 等	実 施 状 況 等 (該当する番号に○をつけること)		
① 東海地震予知情報の伝達	1 完 了	2 半数以上	3 半数未満
② 地域住民の避難状況等	1 必要なし	2 必要あり (ア 完了、イ 実施中、ウ 未実施)	
③ 消防・浸水対策活動	1 必要なし	2 必要あり (ア 完了、イ 実施中、ウ 未実施)	
④ 応急の救護を要すると認められる者の救護、保護	1 必要なし	2 必要あり (ア 完了、イ 実施中、ウ 未実施)	
⑤ 施設及び設備の整備及び点検	1 必要なし	2 必要あり (ア 完了、イ 実施中、ウ 未実施)	
⑥ 犯罪の予防、交通の規制、その他の社会秩序の維持	1 必要なし	2 必要あり (ア 完了、イ 実施中、ウ 未実施)	
⑦ 食料、生活必需品、医薬品等の確保	1 必要なし	2 必要あり (ア 完了、イ 実施中、ウ 未実施)	
⑧ 緊急輸送の確保	1 必要なし	2 必要あり (ア 完了、イ 実施中、ウ 未実施)	
⑨ 地震災害警戒本部（地震災害対策本部）の設置	1 設 置	2 準 備 中	3 未 設 置
⑩ 対策要員の確保	1 完 了	2 半数以上	3 半数未満
備 考			

別紙様式 2 避難・地震防災応急対応の実施状況報告

送 信 者		受 信 者		送受信時刻
機 関 名	氏 名	機 関 名	氏 名	
				月 日 時 分
				月 日 時 分

避 難 の 経 過	①	危険事態、異常事態の発生状況		
		措置事項		
状 況 の 完 了	②	避 難 場 所 名	避難人数・ 要救護人数	救護、保護に必要な措置等
地 震 防 災 応 急 対 策	③	東海地震予知情報の伝達、 避難勧告・指示		
	④	消防、水利その他の応急措 置		
	⑤	応急の救護を要すると認め られる者の救護、保護		
	⑥	施設・設備の整備及び点検		
	⑦	犯罪の予防、交通の規則そ の他社会秩序の維持		
	⑧	緊急輸送の確保		
	⑨	食料、医薬品等の確保、清 掃・防疫の体制整備		
	⑩	その他災害の発生防止・軽 減を図るための措置		
		備 考		

別紙様式 4 緊急車両等届出書

愛知県警察本部

年 月 日					
緊急通行車両等届出書					
愛知県公安委員会 殿					
届出者住所 (電 話) 氏 名					
番号標に表示されて いる番号					
車両の用途（緊急輸送を 行う車両にあつては、輸 送人員又は品名）					
使用者	住 所 (電話) () 局 番				
	氏 名				
通行時間					
出発地等	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 50%; padding: 5px;">出 発 地</th> <th style="width: 50%; padding: 5px;">通 行 目 的</th> </tr> <tr> <td style="height: 30px;"></td> <td></td> </tr> </table>	出 発 地	通 行 目 的		
出 発 地	通 行 目 的				
備 考					

備考 用紙の大きさは、日本工業規格 A4 とする。

別紙様式 5 緊急車両確認証明書

第 号		年 月 日	
緊急通行車両確認証明書			
		知 事 印 公安委員会 印	
番号標に表示されている番号			
車両の用途（緊急輸送を行う車両にあっては、輸送人員又は品名）			
使用者	住 所	() 局 番	
	氏 名		
通行日時			
通行経路		出発地	目的地
備 考			

備考 用紙は、日本工業規格 A5 とする。

別紙様式 6 標章



- 備考 1 色彩は、記号を黄色、縁及び「緊急」の文字を赤字、「登録(車両)番号」、有効期限、「年」、「月」及び「日」の文字を黒色、登録(車両)番号並びに年、月及び日を表示する部分を白色、地を銀色とする。
- 2 記号の部分に、表面の画像が光の反射角度に応じて変化する措置を施すものとする。
- 3 図示の長の単位は、センチメートルとする。

救助実施記録日計票

No. (月 日 時 分)

幸田町
責任者

⑩

【救助の種類】

救助の種類	避	仮住	炊	水
	被	医	救出	修理
	資	学	遺捜	遺処
	障			

員数（世帯数）	
品目（数量と金額）	
受け入れ先	
払い出し先	
場所	
方法	
記事	

別紙様式 8 災害概況即報（第 1 報）

第 1 報

[災害概況即報]

消防庁受信者氏名

報告日時	年 月 日 時 分
都道府県	
市町村 (消防本部名)	
報告者名	

災害名 (第 報)

災害の概況	発生場所				発生日時	年 月 日 時 分				
被害の概況	死傷者	死者	人	不明	人	住家	全壊	棟	一部破損	棟
		負傷者	人	計	人		半壊	棟	床上浸水	棟
応急対策の概況	災害対策本部等の設置状況	(都道府県)			(市町村)					

(注) 第一報については、原則として、覚知後 30 分以内で可能な限り早く、分かる範囲で記載して報告すること。(確認がとれていない事項については、確認がとれていない旨(「未確認等」)を記入して報告すれば足りること。)

別紙様式 9 災害発生直後の状況

原 因				発 生 日 時				
発 生 場 所		市・郡		区・町・村				
受 発 信 時 刻		月 日		時 分				
発 信 機 関				発 信 者				
受 信 機 関				受 信 者				
区 分		被害		区 分		被害		
						被害程度及び応急対策状況(経過)		
人的被害	死 者	人		そ の 他	鉄 道 不 通	か所		
	行 方 不 明 者	人			水 道	戸		
	負 傷 者	重 傷 者	人			電 話	回線	
		軽 傷 者	人			電 気	戸	
住 家 被 害	全 壊	棟		災 害 対 策 本 部 設 置 状 況	ガ ス	戸		
		世帯			設 置			
		人			廢 止			
	半 壊	棟		避 難 の 勸 告 指 示 等 の 状 況	地 区			
		世帯			人			
		人			避 難 所 数	所		
	一 部 破 損	棟		避 難 人 数	人			
		世帯			〃 うち自主避難	人		
		人			避 難 世 帯 数	世帯		
	床 上 浸 水	棟		〃 うち自主避難	世帯			
		世帯			要 請 事 項			
		人						
床 下 浸 水	棟							
	世帯							
	人							
そ の 他	道 路	損 壊	か所					
		冠 水	か所					
		(通行不能)	か所					
	橋 り よ う	か所						
	河 川	破 堤	か所					
		越 水	か所					
	そ の 他 (法面崩壊等)	か所						
	砂 防	か所						
	崖 く ず れ	か所						
	地 す べ り	か所						
土 石 流	か所							

別紙様式 10 災害発生状況等（速報・確定報告）

月 日 時 分

原 因				発 生 日 時									
発 生 場 所		市・郡		区・町・村									
受 発 信 時 刻		月 日		時 分									
発 信 機 関				発 信 者									
受 信 機 関				受 信 者									
区 分		被害		区 分		被害							
人的被害	死 者	1	人	そ の 他	橋 り よ う	31	か所	そ の 他	水産被害	61	千円		
	行方不明者	2	人		河 破 堤	32	か所		商工被害	62	千円		
	負傷者	重 傷 者	3		人	越 水	33		か所	そ の 他	63	千円	
		軽 傷 者	4		人	そ の 他 (法面崩壊等)	34		か所	被 害 総 額	64	千円	
住 家 被 害	全 壊	5	棟	の 他	港 湾 ・ 漁 港	35	か所	災 害 対 策 本 部	65	設置			
		6	世帯		砂 防	36	か所	設 置 状 況	66	廃止			
		7	人		清 掃 施 設	37	か所	避 難 の 勧 告	67	地区			
	半 壊	8	棟		崖 く ず れ	38	か所	指 示 等 の 状 況	68	人			
		9	世帯		地 す べ り	39	か所	消 防 職 員 数 出 動 延 日 数	69	人			
	一 部 破 損	10	人		土 石 流	40	か所	消 防 団 員 数 出 動 延 日 数	70	人			
		11	棟		鉄 道 不 通	41	か所	避 難 所 数	71	所			
		12	世帯		被 害 船 舶	42	隻	避 難 人 数	72	人			
	床 上 浸 水	13	人		水 道	43	戸	避 難 人 数 (うち自主避難)	73	人			
		14	棟		電 話	44	回線	避 難 世 帯 数	74	世帯			
		15	世帯		電 気	45	戸	避 難 世 帯 数 (うち自主避難)	75	世帯			
		16	人		ガ ス	46	戸	被 害 程 度 及 び 応 急 対 策 状 況 (経 過)					
		床 下 浸 水	17		棟	ブ ロ ッ ク 塀 等	47	か所					
	18		世帯		り 災 世 帯 数	48	世帯						
	19		人		り 災 者 数	49	人						
	非 住 家	公 共 建 物	20		棟	火 災 発 生	建 物	50	件				
		そ の 他	21		棟		危 険 物	51	件				
	そ の 他	田	流 出 ・ 埋 没		22	ha	そ の 他	52	件				
			冠 水		23	ha	公 共 文 教 施 設	53	千円	要 請 事 項			
畑		流 出 ・ 埋 没	24	ha	農 林 水 産 施 設	54	千円						
		冠 水	25	ha	公 共 土 木 施 設	55	千円						
文 教 施 設		26	か所	そ の 他 の 公 共 施 設	56	千円							
病 院		27	か所	小 計	57	千円							
道 路		損 壊	28	か所	そ の 他	農 産 被 害	58	千円					
		冠 水	29	か所		林 産 被 害	59	千円					
	(通行不能)	30	か所	畜 産 被 害		60	千円						

(注) 速報の場合は53から64までの項目については報告する必要はない。

別紙様式 11 人的被害

(第 報)

報告の時刻	日 時 分現在	受信時刻	時 分
発信機関		受信機関	
発信者名		受信者名	
内 容			
発 生	日 時	日 時 分	
	場 所		
	原 因		
人 的 被 害 の 状 況	被 害 程 度	1. 死亡 2. 行方不明 3. 重傷 4. 軽傷	
	氏 名 等	(氏名) (生年月日) 性別 ()	
	住 所		
	収 容 先		
	その他の参考事項 (応急処置、情報源、確認・未確認の別、世帯主及び続柄等)		

別紙様式 12 避難状況・救護所開設状況

(第 報)

報告の時限	日 時 分現在	受信時刻	時 分				
発信機関		受信機関					
発信者名		受信者名					
内 容							
避 難 状 況	避難先	地区名	避難の勧告、指示の 種類及び日時	世帯数	人 数	屋内 屋外	今後の見通し
			(勧告、指示、自主) 日 時 分			屋 内 屋 外	
			(勧告、指示、自主) 日 時 分			屋 内 屋 外	
			(勧告、指示、自主) 日 時 分			屋 内 屋 外	
			(勧告、指示、自主) 日 時 分			屋 内 屋 外	
			(勧告、指示、自主) 日 時 分			屋 内 屋 外	
救 護 所 開 設 状 況	救 護 所 名	設 置 場 所	収 容 人 員		実 施 機 関		
			重 傷	軽 傷			

別紙様式 13 公共施設被害

(第 報)

報告の时限	日 時 分現在	受信時刻	時 分
発信機関		受信機関	
発信者名		受信者名	
内 容			
被害区分	ア 河川 イ 海岸 ウ 貯水池・ため池等 エ 砂防 オ 港湾・		
	漁港 カ 道路 キ 鉄道 ク 電信・電話 ケ 電力 コ ガス		
	サ 水道 シ その他 ()		
発生	日 時	日 時 分	
	場 所		
	原 因		
状況	被害区域 区 間		
	管 理 者	(電話)	
	被害程度 (概要)		
	応急対策 の 状 況		
	復旧見込		
	そ の 他 参 考 事 項		

別紙様式 14 住家り災状況調査表

平成 年 月 日

調査 番号		区名		住所		氏名				
世帯 構成 人員	氏名	続柄	生年月日	年令	性別	職業	学校名	学年	備考	
計人員	男	名	女	名	計	名	備考			
り 災 状 況	住家り災の状況					非住家り災の状況				
	全壊(焼)流出		%	自敷地		全壊(焼)流出		%		
	半壊(焼)		%	借敷地		半壊(焼)		%		
	床上浸水		%	自家		床上浸水		%		
	床下浸水		%	借家・間借		床下浸水		%		
	り災建物平面図					り災状況説明				
生活 状況				生保	災害救助協力班 氏名 印 (区長)					
					調査担当者 職氏名 印					

別紙様式 15 被害状況調査表

平成 年 月 日

調査 番号		区名		発生 場所							
下に該当する項を○で囲う。 (区分は防災計画を参照すること) 1 田 (流出, 埋没, 冠水) 2 畑 (流出, 埋没, 冠水) 3 文教施設 4 道路 (損壊, 冠水, 通行不能) 5 橋りょう 6 河川 (破堤, 越水, その他) 7 砂防 8 崖くずれ 9 地すべり 10 土石流 11 水道 12 農業用施設 13 林道 (農道, 水路, ため池, その他) 14 その他					処 理 経 過	担 当					
						種 別	公共, 単町, 非該当				
						区 分					
						部長	課長	主幹	補佐	主任主査	担当
被害状況説明											
被害発生位置図					被害発生状況図 (長さ, 面積, 量 等を記入)						
N 4 +					N 4 +						
災害救助協力班 (区長)					氏 名			印			
調 査 担 当 者					職 氏 名			印			

別紙様式 16 措置命令及び措置通知書

(表)

措置命令通知書

年 月 日

〇 〇 〇 署 長 殿

災害対策基本法第 76 条の 3 第 3 項及び第 4 項の規定により準用する
 第 1 項の規定により措置命令
 第 2 項の規定により措置
 を行ったので、同条第 6 項の規定により、
 下記のとおり通知します。

所 属
 氏 名
 ⑩

1	日時	年 月 日 午前 午後 時 分		
2	場所			
3	(命令・措置) を行った者	所 属		
		氏 名		
4	命令の 場合	命令を受け た者	住 所	
			氏 名	
			番号標に表示 されている 番号	
	措置の 場合	措置に係る 物件の (占有者・ 所有者・ 管理者)	住 所	
			氏 名	
			番号標に表示 されている 番号	
5	(命令・措置) の内容			

(裏)

6 (命令・措置) を行った場所の 前後の状況	
7 備考	

備考 1 5には、破損を行った場合、破損の有無及び破損の状況も記載すること。
2 ()内については、該当するものを○で囲むこと。
3 破損を行った場合、破損前後の状況を撮影した写真も添付すること。
4 所定の欄に記載できないときは、別紙に記入の上、これを添付すること。

用紙の大きさはA4とする。

別紙様式 17 派遣要請依頼書

発 簡 番 号
年 月 日

愛知県知事 殿

幸田町長

部隊等の派遣要請書

災害を防除するため、下記のとおり、自衛隊の災害派遣要請を依頼します。

記

1. 災害の情况及び派遣を要請する事由
災害の状況（特に災害派遣を必要とする区域の状況を明らかにする。）
派遣を要請する事由
2. 派遣を希望する期間
3. 派遣を希望する区域及び活動内容
 - (1) 区域
 - (2) 活動内容（遭難者の捜索援助、道路啓開、水防、輸送、防疫等）
4. その他参考となるべき事項
その他の細部については、 において調整する。

（用紙の大きさはA4判縦とする。）

（注） 2項に関しては、具体的に表現することが不可能な場合には、「救援活動終了するまでの間」等の定性的な表現とする。

別紙様式 18 撤収要請依頼書

愛知県知事 殿	発 簡 番 号
	幸田町長
災害派遣部隊撤収要請書	
自衛隊災害派遣を要請中のところ、派遣目的が達成されたことに伴い、 月 日をもって派遣部隊等を撤収されるよう要請します。	

(用紙の大きさはA4判縦とする。)

別表 災害救助法の適用基準（災害救助法施行令(昭和 22 年政令第 225 号)第 1 条)

適用基準	被害項目	被害世帯数等
第 1 号	町内の住家が滅失した世帯数	60 世帯以上
第 2 号	県内の住家が滅失した世帯数	2,500 世帯以上
	そのうち町内の住家が滅失した世帯数	30 世帯以上
第 3 号前段	県内の住家が滅失した世帯数	12,000 世帯以上
	そのうち町内の住家が滅失した世帯数	多数 (5 世帯以上)
第 3 号後段	災害が隔絶した地域に発生したものである等、災害にかかった者の救護を著しく困難とする特別の事情がある場合	多数 (5 世帯以上)
第 4 号	災害が発生し、または発生するおそれのある地域に所在する多数の者が、避難して継続的に救助を必要とする場合	大規模地震 土砂災害による住家被害
	災害にかかった者に対する食品若しくは生活必需品の給与等について特殊の補給方法を必要とし、又は災害にかかった者の救出について特殊の技術を必要とする場合	土砂災害により集落が孤立した場合

別表8 救助の種類別、報告すべき事項

救助の種類	報告すべき事項
1. 避難所の設置	1. 避難所の開設の日時 ◎2. 開設の場所または箇所数及び収容人員 3. 開設期間の見込み
2. 応急仮設住宅の供与	1. 設置希望戸数 2. 対象世帯の状況 3. 設置予定場所 4. 着工・完工の予定年月日
3. 炊き出し、その他による食品の給与	◎1. 炊き出し場所または箇所数 ◎2. 給食人数及び給食 3. 炊き出し予定期間
4. 飲料水の供給	1. 供給を必要とする人員 ◎2. 供給人員 3. 供給予定期間
5. 被服、寝具、その他生活必需品の給与	◎1. 主たる品目別給与点数 ◎2. 給与世帯数（被害区分別）
6. 医療及び助産	◎1. 医療を行った人員 ◎2. 助産を行った人員
7. 災害にかかった者の救出	1. 行方不明者数 ◎2. 救出人員
8. 災害にかかった住宅の応急修理	1. 応急修理を必要とする世帯数 ◎2. 応急修理完了世帯数
9. 生業資金の貸与	1. 貸与を必要とする世帯数
10. 学用品の給与	1. 教科書の給与を必要とする児童・生徒数 2. 文房具・通学用品の給与を必要とする児童・生徒数 ◎3. 給与状況（小・中学校別人員・給与品目）
11. 埋火葬	◎1. 埋火葬数
12. 遺体の捜索及び遺体の処理	1. 捜査を必要とする数 ◎2. 遺体処理数
13. 障害物の除去	1. 障害物の除去を必要とする数 2. 除去完了世帯数

(注) 1. ◎印の事項は、毎日の報告に際して、前日までの累計数と当日分の数を報告すること。

2. 各救助の種類別に、救助に要した経費もできるだけ報告すること。

別表9 学校施設の被災程度に基づく基準

応急教育の基準		実施の場所	
被害の程度	必要な措置		
(ア) 校舎の被害が比較的軽少の場合		速やかな応急措置により授業を再開する。	
(イ) 校舎の被害が相当に大きい場合	一部校舎が使用可能な場合	残存の安全な教室において授業を実施する。 一斉に授業できない場合は、二部授業又は地域の公共施設を活用し分散授業を実施する。	残存の安全な校舎、地域の公共施設等
(ウ) 校舎が被災により全面的に使用困難な場合		公民館などの公共施設あるいは近隣の学校校舎を借用し、授業を実施する。	地域の公共施設等、近接の学校校舎
(エ) 特定地域内の教育施設の確保が困難な場合		他地域の公民館など公共施設あるいは校舎を借用し、授業を実施する。	他地域の公共施設、校舎等
(オ) 校舎等が集団避難施設となる場合		(イ)～(エ)に準じる。 避難生活が長期にわたる場合は、応急教育活動と避難活動について調整を図り、早期に授業を再開する。	残存の安全な校舎、地域の公共施設等

別紙様式 19 撤収要請依頼書

(11) 災害対策本部 参救助別簿冊 (防災安全課)

① 災害救助の各様式

様式 番号	様 式 名	繰替支弁時 必要書類	簿冊作成課
1	被害状況調		企画政策課
2	災害救助費概算額調		〃
3	災害発生情報・中間情報(例)		〃
4	救助実施記録日計表(例)	○	各 課
5	救助日報(例)	○	企画政策課
6	救助の種目別物資受払状況	○	各 課
7	避難所設置及び収容状況	○	福 祉 課
8	応急仮設住宅台帳	○	都市計画課
9	炊出し給与状況	○	福 祉 課
10	飲料水の供給簿	○	水 道 課
11	物資の給与状況	○	福 祉 課
11の2	世帯構成別被害状況(例)		企画政策課
11の3	物資購入(配分)計画表(例)		福 祉 課
12	救護班活動状況	○	〃
13	病院診療所医療実施状況	○	健 康 課
14	助産台帳	○	〃
15	被災者救出状況記録簿	○	消 防 署
16	住宅応急修理記録簿	○	都市計画課
17	削除(生業資金)		
18	学用品の給与状況	○	学校教育課
18の2	学用品購入(配分)計画表(例)		〃
19	埋葬台帳	○	環 境 課
20	遺体処理台帳	○	〃
20の2	遺体の捜索状況記録簿(例)		〃
21	障害物除去の状況	○	〃
22	輸送記録簿	○	財 政 課
22の2	賃金職員等雇上げ台帳(例)		各 課

② 災害救助のその他の各様式

様式 番号	様 式 名	繰替支弁時 必要書類
23	令第10条第1号から第4号までに規定する者の従事状況	○
24	令第10条第5号から第10号までに規定する者の従事状況	○
25	扶助金の支給状況	○
26	損失補償の状況	○
27	法第34条の補償費の状況	○
28	公用令書（従事命令）	
29	公用取消令書（従事命令）	
30	救助従事者台帳（従事命令）	○
31	従事不能届（従事命令）	
32	実費弁償請求書（従事命令）	
33	扶助金支給申請書（従事命令、協力命令）	
34	公用令書（保管命令）	
35	公用令書（収用、管理、使用）	
36	公用変更令書（収用、管理、使用）	
37	公用取消令書（収用、管理、使用）	
38	強制物件台帳（保管命令、収用、管理、使用）	
39	受領令書（収用、使用）	
40	損失補償請求書（保管命令、収用、管理、使用）	
41	立入検査証票	
42	繰替支弁精算交付申請について	
42の1	繰替支弁精算交付申請書	○
42の2	救助費総額算出内訳	○
42の3	救助業務に要した経費算出内訳	○
42の4	救助事務に要した経費算出内訳	○
42の5	被害状況調（最終確定分）	○
43	災害救助法適用要請	
44	災害救助法適用通知（例）	
45	市町村への救助の委任通知（例）	

③ その他町において整備すべきもの

救助別項目	整備すべき簿冊	簿冊作成課
り災証明に関する こと	・り災証明願	企画政策課
	・り災証明書	〃
交通及び防犯 に関する こと	・交通整理実施状況記録簿	防災安全課
	・防犯警戒実施状況記録簿	〃
	・自主防災組織活動状況記録簿	予防防災課
水防活動に 関すること	・水防活動実施状況及び活動人員記録簿	消 防 署
労 務	・奉仕団（ボランティア団体）の名称及び人員または氏名	福 祉 課
	・奉仕した作業内容及び期間	〃
	・災害労務者従事台帳	〃
	・その他参考事項	〃
防疫・衛生に 関すること	・防疫、衛生物品設置状況記録簿	環 境 課
	・消毒実施及び消毒用機械器具使用簿	〃
	・消毒用薬品購入記録簿	〃
	・し尿処理実施記録簿	〃
	・生ごみ等処理実施記録簿	〃
廃棄物処理に 関すること	・廃棄物収集及び処理状況記録簿	環 境 課

様式 1

被 害 状 況 調

市町村名 _____

月 日 時 分現在

人的被害	死 者		人	
	行方不明		人	
	負傷者	重 傷	人	
		軽 傷	人	
		小 計	人	
	計		人	
住家の被害	棟数	全壊・全焼・流失		棟
		半壊・半焼		棟
		床上浸水		棟
		床下浸水		棟
		一部破損		棟
	世帯数及び人数	全壊・全焼・流失	世帯	世帯
			人数	人
		半壊・半焼	世帯	世帯
			人数	人
		床上浸水	世帯	世帯
			人数	人
		床下浸水	世帯	世帯
			人数	人
		一部破損	世帯	世帯
			人数	人
災害発生年月日				

- (注) 1 負傷のうち「重傷」とは、1ヶ月以上の治療を要する見込みのものとし、「軽傷」とは、1ヶ月未満で治癒できる見込みのものとするが、その区分が把握できない場合は、小計をもって報告すること。
- 2 「棟」とは、ひとつの独立した建物をいう。なお、母屋に付属している風呂場、便所等は母屋に含めて1棟とするが、2つの棟が渡り廊下等で接続している場合には2棟とすること。
- 3 「一部破損」とは、住家の損壊程度が半壊に達しない程度のものとする。
- 4 「床下浸水」とは、住家が床上浸水に達しない程度のものとする。
- 5 住家の被害のうち、「棟数」及び「一部破損」は「決定報告」を除き、指示した場合に限り報告すること。